

男女共同参画の推進に関する取組み

平成27年度
さぬき市



● 若者に向けたDV防止啓発講演会

市内中学校で、それぞれの講師により、歌やDVDを取り入れ興味をもって学べる講演会等を開催しました。中学生のアンケートの中には、「この講演を今聞くことができ良かった。」「男らしくても女らしくでもなく、自分らしく生きていきたいと思った。」との意見が多数ありました。身近な問題として実感を持って理解する機会となり、男女の関係だけでなく、友達との関係の中で気をつけること等の人間関係づくりや、自分を大切にすること等について理解を深めました。

- ・日 時 平成27年11月①26日、②27日、③29日
①14:25～15:15、①11:30～12:20、③14:30～15:20
- ・場 所 ①長尾中学校、②さぬき南中学校、③志度中学校
- ・講 師 ①市場尚文氏(小児科医)
②足立淳子氏(NPO 法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ)
③久利文代氏(香川県子ども女性相談センター女性課課長)
- ・参加者 ①全校生徒 312人 ②1年団 131人 ③全校生徒・保護者 518人



● 市民グループによる企画事業 ～市民企画講座等・市民企画講演会～

男女共同参画を広く推進するため、市民による市民のための企画事業を募集しました。平成27年度は、地域で活動している5団体が、講座や講演会の開催や、啓発バッジを制作しました。

パープルリボン&オレンジリボンプロジェクト	パインツリー	バッジ200個制作
DV防止啓発と子ども虐待防止啓発活動の認知度向上に向け、DV防止のシンボルカラー「パープル」と子ども虐待防止のシンボルカラー「オレンジ」を、さぬき市のマスコットキャラクターさっきーとコラボしてWリボンバッジを手作りし、配布による啓発を行いました。		
男女共同参画の視点に国際交流を考えるアジア文化の交流を～留学生たちと共に～	さぬき市友好翼の会	参加者のべ106人(全2回)
中国、カンボジア等からの実習生や留学生を交えお互いの文化・国を知り、絆を育て、住みやすいグローバルなさぬき市にするため、食文化の交流を通して意見交換し、男女共同参画の意識を高めて有意義な交友関係を築く交流会を2回開催しました。		
その人らしく生き活きた健康寿命を延ばすために	こころ21さぬき	DVD50枚制作
最も身近な地域を拠点に一人ひとりが持つ知恵や能力を出し合い助け合うことで、地域力を高め、健康寿命を延ばし、生き活きとその人らしく生きる社会づくりのため、健康づくりを推進し、地域のつながりを深めるDVDを制作し配布しました。		
ライフデザインを見直そう	さぬき市女性団体連絡会	参加者73人(1回)
ライフデザインを通して、人生を振り返り、家族のあり方、老後のあり方、地域との繋がりなど、今後の自分の生き方を見つめ直すことで、男女共同参画について考える講演会を行いました。		
「自分らしく生きよう！」～私は大切な人～	いきいき市民の会「明風」	参加者101人(1回)
絵本作家サトシんさんを迎えて、自分らしく生きることの大切さ、素晴らしさを、読み聞かせを取り入れ大人から子どもまで理解を深める楽しい講演会を開催しました。		

● 男女共同参画防災セミナー「バスタオルで防災ずきんをつくりましょう」

昨年度の男女共同参画防災セミナー開催後の要望に応えるとともに、ワーク・ライフ・バランスの実践につながるよう、老若男女がともに学びあえる時間を作るため、男女共同参画週間の一環として、男女共同参画推進市民サポーターや男女共同参画推進協議会委員が中心となり開催しました。

- ・内 容 バスタオル防災ずきんづくり
- ・日 時 平成27年6月28日(日)10:00～12:00
- ・場 所 さぬき市役所301・302会議室
- ・参加者 29人(定員30人)



● 女性が輝く地域づくり講演会(東讃会場)

「女性が輝く社会を目指して」と題して内閣府男女共同参画共同参画局長武川恵子氏の講演会や、姉様キングスによる「垣根は不要！～みんなでつながりあうボーダレス社会をめざしましょ～」をテーマに音曲漫才ステージ、「笑顔で働き続ける女性が増えたら・・・」をテーマにパネルディスカッションを開催しました。